

平成23年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業内容と経過

事業名	街路花壇の植栽事業
事業目的 事業内容	<p>【目的】 三島地域内にある街路花壇に花の苗を植栽し、住民による緑化に対する関心を高め、人の輪とまちづくりを目的とする。</p> <p>【内容】 H22年は、プランターへの植栽イベントの中で、緑化に対する関心と植栽知識の向上を図ってきた。 H23年は、現在三島支所産業建設課が管理している鳥越高原地内の街路花壇への植栽を行うもので、初めての試みから長岡市緑化センター長からの指導を受けながら実施するため、今回は1箇所限定した。 今後は、三島支所産業建設課と連携を図りながら各地区で植栽可能な街路花壇や公園等に随時植栽を行っていく方針。 また、植栽だけでなく自ら土作りや苗起こしを行い、その中で人の輪とまちづくりを目指した事業展開をしていく予定。</p> <p>春の街路花壇植栽イベント 鳥越高原地内の街路花壇（320m）に植栽を行う。</p> <p>苗起こし講習会 秋の植栽イベント用に苗起こしを行い、講師の先生から家庭での育て方について講習をしていただいた後、各自が播種し各家庭で秋まで育ててもらう。</p> <p>秋の街路花壇植栽イベント 鳥越高原地内の街路花壇や公園等に各自で育てた花苗を植栽する。（苗の生育状況により植栽箇所を今後検討する）</p>
事業実施 までの スケジュール	<p>【スケジュール】</p> <p>平成23 4月 希望者募集＜未実施＞ 6月 春の街路花壇への植栽及び講習会＜未実施＞ 7月 苗起こし講習会＜未実施＞ 10月 秋の街路花壇への植栽講習会</p>
実施主体 実施方法	<p>主体：花咲けみしま実行委員会 協力：三島支所産業建設課土木施設係</p>
実施経過	<p>【春の街路花壇植栽及び苗起こし講習会】 他のイベントと日程調整が折り合わず、秋のイベントへ移動し開催する予定</p> <p>【秋の街路花壇植栽イベント日程】 10月30日（日）10:00～ ＜内容＞ 鳥越高原地内の街路花壇へ植栽 来春へ向けての種まき講習会など 参加者と地元のつながりを促進するための交流会を開催予定</p>

平成23年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業内容と経過

事業名	全日本丸太早切選手権大会第20回記念大会事業												
事業目的 事業内容	<p>【目的】 三島地域の地域固有業務の「全日本丸太早切選手権大会」が平成23年度で20回目の開催となることから、この節目にあたり参加チーム250組を目標として、「第20回記念大会」を盛大に開催したい。</p>												
	<p>【内容】 第20回の節目にあたり、三島地域と交流のある方、又は、芸能人などのゲストを招聘し、競技を通じて交流・親睦を深める。 招聘者の候補としては、三島町制40周年の際に交流のあった「三島」の付く市町村の方や長岡市制100年記念事業「全日本丸太早切選手権小学生大会」でお呼びした山形県上山小学校の児童、又は、丸太切り競技にふさわしい力自慢系の芸能人などの著名人を検討している。 これらにより、記念大会でこれまで以上に大勢の選手や応援者から三島地域に足を運んでもらい、三島地域住民との様々な交流と親睦が図れるよう、地域を挙げて盛り上げていきたい。</p>												
事業実施 までの スケジュール	<p>【スケジュール】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成23年</td> <td style="text-align: center;">4月</td> <td>招聘ゲストの検討、選定など</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">5月</td> <td>招聘ゲストとのスケジュール調整、決定 <ゲスト不参加></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">6月</td> <td>チラシ・ポスター等によるPR開始</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">7月～8月</td> <td>招聘ゲストと詳細についての協議<未実施> ～第20回記念大会実施～</td> </tr> </table>	平成23年	4月	招聘ゲストの検討、選定など		5月	招聘ゲストとのスケジュール調整、決定 <ゲスト不参加>		6月	チラシ・ポスター等によるPR開始		7月～8月	招聘ゲストと詳細についての協議<未実施> ～第20回記念大会実施～
平成23年	4月	招聘ゲストの検討、選定など											
	5月	招聘ゲストとのスケジュール調整、決定 <ゲスト不参加>											
	6月	チラシ・ポスター等によるPR開始											
	7月～8月	招聘ゲストと詳細についての協議<未実施> ～第20回記念大会実施～											
実施主体 実施方法	全日本丸太早切選手権大会実行委員会												
実施経過	<p>記念大会にふさわしいゲストの選考に苦慮した。また、実行委員会で検討を重ねた結果、招聘ゲストを20回を記念し、丸太マスコットキャラクターを作成することに变更し、これまでの知名度を活かし、全国各地からキャラクターの募集を行っている。</p> <p>【スケジュール】 8/16～9/30・・・マスコットキャラクター募集 最優秀賞1名（7万円相当の三島地域特産品詰め合わせ） 優秀賞2名（3万円相当の三島地域特産品詰め合わせ） 10月中旬・・・選考委員会にて決定（予定） 11/3・・・みしま産業まつりにて発表及び表彰（予定）</p>												

平成23年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業内容と結果

事業名	第27回みしま西山連峰登山マラソン大会おもてなし事業
事業目的 事業内容	<p>【目的】 みしま西山連峰登山マラソン大会は、新緑の西山丘陵を走る山岳マラソンとしての特色を生かし、例年、県内外から大勢のランナーが参加し三島地域の春の一大イベントとなっている。 この機会に地域をアピールするため、地域住民が中心となって参加者をもてなすための様々なおもてなし事業の企画・運営を行うとともに、参加者と交流を図ることで住民参加による大会にし、地域活性化の起爆剤としたい。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学陸上部員を招待して一緒に走ってもらう。また、民泊希望を募りふれあいの場を設ける。 ・コース途中にカメラを設置して、ライブ映像を一般市民に見てもらう。また、ゴール地点で撮影した写真を希望するランナーに配布する。 ・大会専用のホームページを立ち上げて内容を掲載することで、大会のPRや参加者の増加を図る。 ・ランナーに足の疲れを取ってもらうために青竹踏みを記念に持ち帰ってもらう。 ・開・閉会式会場におもてなしテントブースを設けて、地元特産品などをPRしたり、参加ランナーと地域住民が交流したりする場を設ける。 ・給水所に応援テントを設置し、地域住民からのボランティアによるドリンクや軽食の提供、選手への激励を行う。
事業実施 までの スケジュール	<p>【スケジュール】</p> <p>5月上旬 「ランナー激励」…応援旗、青竹踏み作成、手作り横断幕の作成・設置 「大学生ランナー交流」…民泊サポーターの募集</p> <p>5月中旬 「参加者サービス」…大会HP、参加賞キーホルダー、大会ライブ映像の放映、大会写真展示、コース内クリーン作戦</p> <p>5月22日 「その他」…三島汁サービス、出店ブース運営、参加者交流会</p>
実施主体 実施方法	みしま西山連峰登山マラソン大会実行委員会
実施結果	<p>【広報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込パンフレットの送付（過去参加者、県内自治体、市内公共施設等） ・ランナーズ雑誌への掲載及びインターネット申込の開設 ・大会ホームページの開設 ・地域内児童へ専用申込書の送付 など <p>【参加者数】…816名（申込者） 昨年比115%（103名）増</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加賞青竹踏みの作成及び配布 ・応援旗、応援横断幕の作成及び掲出 ・大学生ランナーとの交流の実施（ランニング教室・民泊の実施） ・大会ライブ放映の実施 ・三島汁サービス、出店ブースの設置等

平成23年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業内容と経過

事業名	里山整備とふれあい事業（逆谷地域）
事業目的 事業内容	<p>【目的】 里山の樹木に名札を付けたり、小鳥の巣箱を設置したり、史跡周辺の整備、里山全体のマップを作成し、子供から高齢者まで地域の里山に親しんでもらうことを目的とする。</p> <p>【内容】 里山マップの作成 ・林道・作業道を中心に、その中に地域の史跡や大字・子字名、通称等を入れた地域の誰もが里山をわかるようなマップを作成する。 ・森林組合の協力を得る ・作成したマップは、逆谷の全世帯、三島地域内の主要施設等に配布、設置する。また、24年度以降に実施するウォーキング交流会や地域イベント等の際にも参加者に配布して地域の里山をPRしていく。</p> <p>小鳥の巣箱の作成・設置 ・樹木の名札や小鳥の巣箱を親子で作成し、里山を散策しながら設置してもらうことで地域の里山に親しんでもらう。 ・地域内の小学校、保育園へチラシを配布と支所だより等で周知して募集を募る。 ・事前に草刈りや枝打ち等散策コースの整備をする。 ・老人クラブの協力を得る</p>
事業実施 までの スケジュール	<p>【スケジュール】</p> <p>平成23年 4月～7月 林道等の現地確認 里山マップの作成</p> <p>7月 散策コースの草刈り、枝打ち 巣箱の作成、設置の参加者募集</p> <p>8月 樹木の名札、巣箱の作成、設置</p>
実施主体 実施方法	逆谷の文化と伝統を守る会
実施経過	<p>【里山マップの作成】 ・現在、集落内のみどころや史跡を調査、まとめを実施中 ・まとまりしだいマップへ落とし、配布及びバス停脇等に設置 ・設置箇所を現在協議中</p> <p>【巣箱・看板の設置】 ・8/21（日）に実施。参加者36名（スタッフ16名、参加者20名） 参加者20名の内訳＝逆谷集落15名、集落外5名</p> <p><内容> ・午前中・・・親子で巣箱と樹木の銘板を作成 鋸や金槌等を使用し、1枚の板から製作した。 ・午後・・・作成した巣箱と銘板を里山へ設置 子ども達は、銘板を設置し、巣箱は地元スタッフにより設置</p> <p><広報> ・8/5（金）に三島地域全戸にチラシを配布</p>

平成23年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業内容と経過

事業名	みしま和太鼓育成活動事業
事業目的 事業内容	<p>【目的】 和太鼓を通して地域住民の親睦の促進と他地域との交流の場を作るとともに、地域イベントに出演しイベントを盛り上げて地域の活性化を図る。</p>
	<p>【内容】 会員の和太鼓技術の向上と相互の親睦を図り、地域内のイベントに参加することで、地域に密着した団体にしていく。 イベントへの参加 地域内の各種イベントに参加し、太鼓演奏を披露する。 2曲目のオリジナル曲の作成 イベント等で披露できる曲を増やすため、2曲目のオリジナル曲の作曲を委託する。 練習指導 長岡市内の太鼓団体の方を講師として招き、オリジナル曲等の練習に対して指導いただく。 会員は、随時募集を続け、支所だより等でも周知していく。</p>
事業実施 までの スケジュール	<p>【スケジュール】 平成23年 5月 オリジナル曲の作曲委託 8月 オリジナル曲完成、練習 その他 通常練習 毎週水曜日 午後7時～9時 イベント参加 地域内の各種イベントに参加し、演奏披露</p>
実施主体 実施方法	三島かたくり太鼓
実施経過	<p>【オリジナル曲の製作】 ・三島よさこい踊りとのコラボレーション曲の完成 ・現在、修得に向けて練習中 【出演状況】 ・4月…鳥越集落春祭り出演 ・7月…JA越後さんとうまつり出演 ・8月…三島まつり出演 ・10月…柳醸造みそまつり、三島地域体育祭、越後三島竹あかり街道（出演予定） ・11月…みしま産業まつり、越後長岡伝統芸能・民謡の祭典（出演予定） 【会員】 ・大人15名、子ども9名 合計24名 【会員募集】 ・各イベントでの演奏披露 ・口コミ ・「みしま夢づくり」での広報</p>

平成24年度 三島地域ふるさと創生基金事業 事業提案調書

事業名	事業内容	備考
「みしまの樹木100選」の再確認とその観察活用事業	<p>1997年5月18日から20日まで「三島町名木写真展」が開かれた。</p> <p>広報みしま97年5月号で「・・・町では、貴重な自然財であり、郷土の誇りである名木を次代に伝え、保護思想の醸成を図ることを目的に2年間にわたり現地調査による名木選定作業を進めてきた・・・」。せっかくの「みしまの樹木100選」がほとんど日の目を見ずに眠っている。これを再検討して里山活性化にも関連させ、「人と自然が共生し・・・」というマスタープランの実践にも繋げたい。</p> <p>里山の自然観察道の充実と観察マップや案内板の整備を实行したい。一部、荒れた地がある。見直しの際は、安全でタッチし易さも考慮して、誰でも容易に近づける場所を選びたい。</p>	
自転車愛好の街づくり	<p>三島地域の自然風土を活かした景観への視座を深め、健康志向を実践する。三島地域は山間地が多いが、各集落は自転車で回れる平坦地。支所周辺を中心地から、逆谷や蓮花寺まで、普通の自転車なら乗ったままで、それほど苦なく走行できる。東部の旧長岡市境界付近からは妙高連山も望まれ、地域各所からはほぼ全県の山岳を見渡せる。地域住民全員で自転車利用の復活に取り組むことで健康維持と交流の喜びも広げたい。東部の田園地帯は舗装された農道が整備され、安全サイクリング道路といえる。総合的な「自転車愛好の街づくり」を目指したい。</p> <p>具体策として、安全な乗車を周知する基本ガイドと主要道マップのパンフレットを作成する。加えて要所にガイド板を整備したい。今後、重要になる「ノーカーデイ」の徹底化にも呼応できる先進の街づくりを実現できる。</p>	
小木ノ城登山道の整備事業	<p>鳥越に「小木ノ城登山口」バス停がある。昔は、ここから後谷集落を越えて小木ノ城に通ずる道があった。今は大部分荒れている。しかし、最近局部的ではあるが山歩きを続ける人達があり、少しずつ回復している。奥地の「黒山作業道」は通行不可能に近い荒れ様だ。この道を整備して奥山稜線に繋ぎ、西山連峰開発道路(市道二和158号線)と、登山マラソンロードを歩くことが容易になる。これにより、多くの道が直結して、広域の山地散策道が整備される。</p> <p>現在、鳥越集落の「鳥越福祉会」ではこの沿線に植樹と案内看板・ベンチを設置する「コミュニティ事業」を進めている。逆谷集落の「逆谷の伝統と文化を守る会」も「三島林道1号線」周辺のウォーク道整備を始められた。大きくいえば、寺泊の矢田から柏崎の地蔵峠まで、広大な東頸城丘陵(一般にはこの地で西山と称する)の尾根道を自然観察地として歩ける。優れた「スカイライン」に進化させることができるし、逆谷、蓮花寺、鳥越からアクセス道が3本となる。</p>	
上山藩と越後支領の七日市陣屋往還道のルート探索事業	<p>上山藩と越後支領間は60里以上あるといわれ、往還には約1週間の日時を要した。三国街道中通と米沢街道を繋いで行く街道には越後と羽前の境に有名な難所「十三峠」越えがある。この全ルートを辿ることで、歴史と自然風土を探る貴重な体験ができる。広い視野で三島地域の歴史を検証したい。これの確実なルート記録と資料整備は、将来にわたって上山地域の人々と友好を続ける文化交流の基礎にもなるだろう。今でも、上山市民の「救援米13,800俵」に対する感謝の思いは強い。関原でも親善の交流が始まった。かなり骨太な「ふるさと創生」として、若い人たちにも夢を与える事業に発展するだろう。</p> <p>なお、「十三峠」は2009年の9月に4日間をかけて、単独調査踏破を実践した。一部荒地もあるが歴史街道として、保全とPRも進められている。最近、イザベラバードの探訪地としても脚光を浴びている。</p>	

事業名	事業内容	備考
アルビレックスレディース、ワールドカップ出場選手を迎えて	世界で戦うことの苦労話、普段の練習、生活についての講演。地元の生徒とのサッカー交流等ふれあいの時間をもつ。大人の人たちも一緒に楽しめたらいい。	
植栽事業の継続	主な道路脇にクリーン作戦をかねて、雑草をとりのぞき、コスモス、ひまわり等花の種をまく。又、各地の花壇に花を植え親睦と交流の場をもうける。(花苗の配布)	
地域再発見	町の歴史、暮らしと文化、人などをまとめた冊子、あるいはDVDを作成し、学校、地域の茶の間で活用したい。	
みしま地域コミュニティふれあい交流事業 【区分】 コミュニティ推進関係	各地域で色々と、里山の環境整備等を行われております。また、ウォーキング、竹あかり、蛍鑑賞会、コンサート、逆谷地区の歴史再発見等々すばらしい取り組みをされておるところであります。みしま地域は、地域再生に(元気にする)必要な可能性が残っています。 人間の本来の「宝」といえる自然が豊富にあるからです。日頃から見飽きた山や川や田畑はそのものが「宝庫」「財産」です。少し見直すことで元気になるのです。春に、山菜を採取して、現地(里山、蓮花寺公園)等で参加者全員で調理をして食す。また、山菜の調理方法を学習する会とする。並びに、秋には栗でも拾い、栗ご飯等をみんなで作り食す会。秋にはご飯を炊きますから、会場はみしま会館等で。 とにかく山間の皆さんは、山菜の加工、調理方法については素晴らしい技術をお持ちであります。大きくなった長岡市ですから、山の地域の方から山菜を使った調理方法の講習会(勉強会、交流会)等をして頂ければと思っております。細やかな立案は出来ていません。 山形県みたいな、芋煮会等で、三島地域が元気になるれば良いと思っております。 【実施主体】 実行委員会	
みしま地域活性化促進事業 【区分】 地域イベント拡充関係	今年から、駅伝事業は取りやめとの事がありますので、新たな事業として提案します。 三島地域を元気のある町に出来ればと思っております。夏に遊び心を取り入れた、ペットボトルロケット選手権大会が出来ないかと考えておるところであります。お子さんと、お父さん、お母さん、また、サークルのメンバー等々が一年かけて製作した、ペットボトルロケットを発射して飛行距離を競う大会を開催できないかと考えております。ペットボトルロケットの長さで、三部門に分けて競技をすれば、それだけ入賞する人が多くなるので、参加者も増えると思っております。他に、努力賞、アイデア賞、大会優秀賞等もあればなお良いと思う。こども達に、宇宙への夢と希望を与える大会になれば良いなと思っております。 将来ノーベル賞を頂けるお子さんが育つかもしれません?先のごことはわかりませんが、大会が開催され盛況になったら、長岡市全町内に呼びかけて参加者を募れば、三島地域が元気な地域になると思っております。 噴射口の部品は市販されておりますから、参加者の皆さんから購入して頂ければ良いのです。 発射台等々は準備しなければと思っております。 【実施主体】 実行委員会	
	コミセンに誰でも行くことができるような場所にしてほしい。	
西山登山マラソン	ICチップ導入は良いが、参加費増になった為、おもてなしを充実させたい。	
伝統文化	次世代につなげるためにも小中学生、若い人たちに伝承できないか。	
歴史	三島の歴史をわかりやすく見る事ができるようなものがつくれば良い。	

事業名	事業内容	備考
地域の茶の間交流会	<p>各大字単位で行っている茶の間事業の交流会及び会食会</p> <p>【現状】 各大字で実施</p> <p>【課題】 大字だけでなく地域で実施</p> <p>【実施主体】 コミセン</p>	
みしまの子供たちを考える講演会	<p>地域の人々が興味を持ち、一緒に聞ける講師の講演会を聞きたい子育て談話室との連携。</p> <p>【現状】 三島の子供たちは良い子だと言われる。しかし、現在いろいろな問題が学校内に無いわけではない。</p> <p>【課題】 大切な子どもの問題は、学校だけ、家庭だけで考えてもだめだと思えます。地域ぐるみで話題にすることが今必要なのではないのでしょうか。</p>	
イベントに協力する地域への支援	<p>例えば、竹あかり街道の実施されている脇野町地区の地域としての取り組みを応援したい。</p> <p>【現状】 三島地域では各種イベントが行われ、実施される会場のある地域とが協力する機会が増えている。</p> <p>【課題】 協力する地域住民の士気を高める応援をしたい。</p>	
ウォーキングルートの大字間連携・企画	<p>大字を跨いだルート化をし、三島の自然、歴史を楽しめるコースを提案したい。例えば、上条～逆谷、鳥越～七日市</p> <p>【現状】 各大字には歴史的なものや自然を実感できる財産がありますが、単独で取組をされているものが多い。</p> <p>【課題】 せっかくあるものを大字が連携をして魅力のあるものにできないものか。</p>	